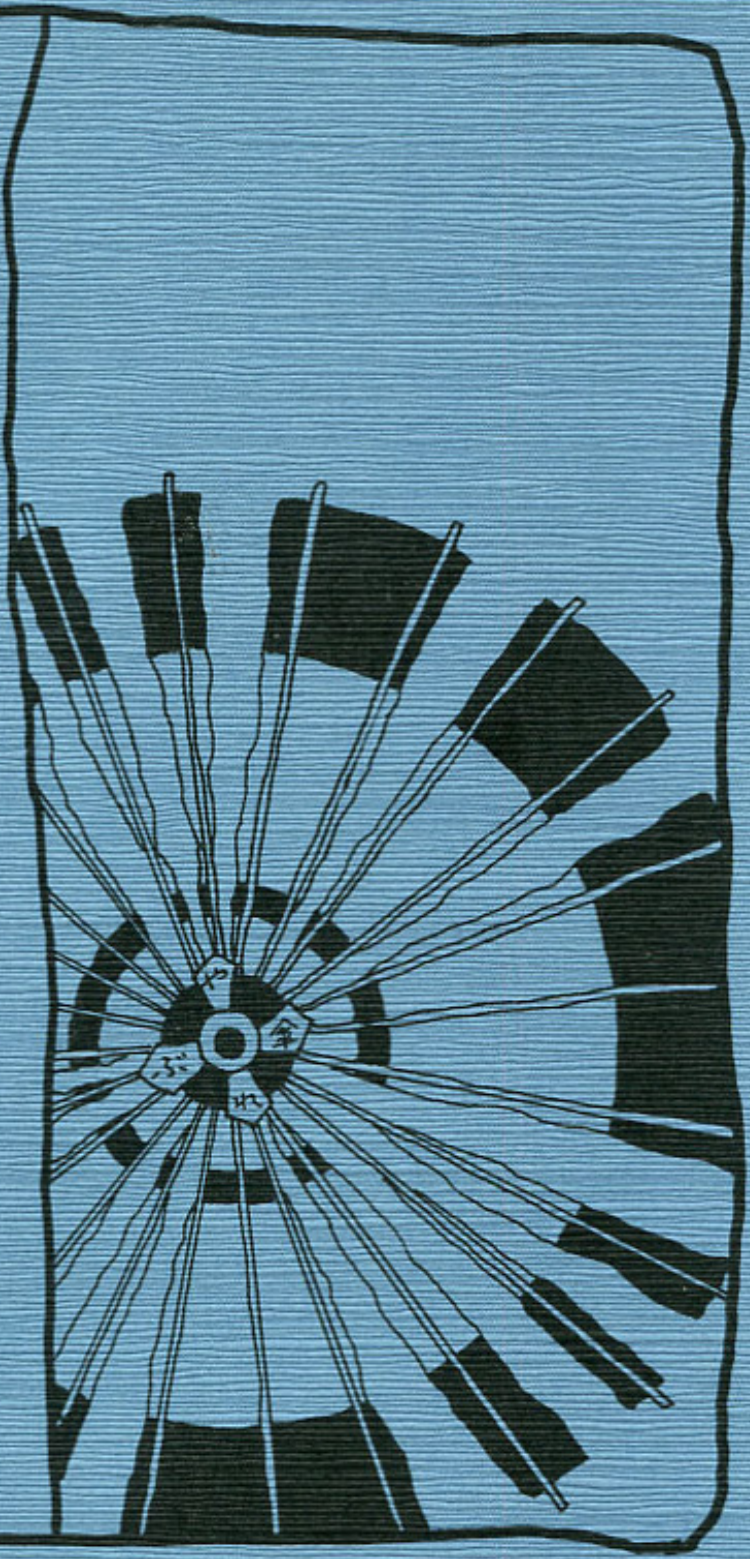
やぶれ傘



七十九号

二〇一四年八月

どこからとなく舟虫の散らばれる　根橋宏次
風なきにしもあらず胡麻咲きにけり　大島英昭
駄菓子屋の棚のでこぼこラムネ飲む　きくちきみえ
電柱に標す海抜草いきれ　丑久保勲
昼顔や「団結」の文字残る壁　瀬島洒望
梅雨空を噛むかに河馬の口開く　安藤久美子
どんと波来て船虫の消えにけり　廣瀬雅男
夏蓬待ちたる雨の来たりけり　白石正躬
乾きたる土に足跡芥子の花　藤井美晴
二度三度日傘同士が頭下げ　久世孝雄
走り梅雨海の匂ひの雨が降る　國保八江
向日葵や河川の護岸工事音　渡邉孝彦
マスクメロンやもめの義弟より届く　有賀昌子
風見鶏ピクリともせぬ暑さかな　松村光典
石なげて月のみぢんや梅雨の池　怱那みさ子

やぶれ傘句集抄

大崎紀夫選

チューニング合はぬラジオや明け易し　小山陽子
ただ一花なれど我が物わが皐月　武田紀久
イーゼルの置かれてゐたる夏木立　時田義勝
暗闇に一筆書きの蛍かな　野口朝世
青胡桃ここより沢の出入口　萩原渓人
窓ガラス影絵のごとき守宮かな　濱野新
蜘蛛の囲の雨の湿りに歪みをり　広瀬済
炎昼を亀の横切る一車線　青谷小枝
水まきのホースのねぢれ庭石菖　天野美登里
五月雨や重き音する大時計　安斎正蔵
牛の尾がゆるりと払ふ尻の蠅　石原健二
明易し軒にばさりと大鴉　岩藤礼子
目を凝らしめだかの稚魚を数へけり　枝みや子
虹色の木を描く子ども夏の昼　岡田香緒里
守宮ゐて窓辺の灯消しがたく　奥田温子

夕　凪

大崎紀夫

庄内の田水あかるしねぶの花

乾びたる蚯蚓を数へつつ駅へ

夕凪の電柱に鳶とまりけり

干草を踏んで道までもどりけり

夏萩のそばを豆腐屋よりの水

花かぼちや一寸厚の土留め板

火取虫よりやや離れ綿あめ屋

川蟹の鋏が少し水を出て

夏の月へと亀の首のびにけり

ひまはりも正午の空もうごかざる

空蟬をつぶせぱ脚ののこりけり

角曲がるとき底紅の裏を見て

舟虫

根岸宏次

青盧の中にぽつかり舟溜り
つぎはぎの道の継ぎ目に滑莧
谷挾む二手より時鳥かな
角張れる机布のかばん雲の峰
まん丸といへぬ茅の輪をくぐりけり
箱眼鏡苔をはなるる苔の泡
どこからとなく舟虫の散らばれる
バーボンのかちわり指でまはしけり
番台に浮人形の忘れ物
前のめりして立食ひの心太

やいと花

大島英昭

測量のひと坂にゐて梅雨晴間

荒梅雨の午後の薄日となりにけり

花ざくろ敷石ぬるるほどの雨

花合歓の地にたひらかに轢かれをり

夏草の中におかれてゐるベンチ

リサイクルシヨップ閑散油照り

牛蛙鳴く道を行き帰りけり

風なきにしもあらず胡麻咲きにけり

やいと花ひつきりなしに雲湧いて

Tシャツの庭に干されてプチトマト

ラムネ

きくちきみえ

蠅虎の夕餉の席に現はるる
掬はれて匙をはみ出す西瓜かな
梅雨空の平ら家並みのほぼ平ら
裾絡めつつ四万六千日ぬける
ところてん器を近く食べにけり
夕立の来さうでついに来たりけり
スナップを効かせ打ち水してゐたり
乾びたる蚯蚓に潮の匂ひかな
かき氷味見しあうて崩れけり
駄菓子屋の棚のでこぼこラムネ飲む

郭公

丑久保勲

ジェラートのコーンカップを齧る音
貨車止まる音うつりゆく薄暑かな
郭公は隣りの寺へ移りけり
県庁へすこし登りや夏燕
日雷定規を当てて紙を切る
夾竹桃どうといふことなき小道
国府津駅より眺めたる雲の峰
いつもある三角定規麦茶飲む
電灯の紐揺れてゐる水羊羹
電柱に標す海抜草いきれ

昼顔

瀬島洒望

土産屋の上は食堂風薫る

枇杷みのる空手道場傍らに

麦は穂に頭の上を飛行船

浜木綿や山積みされし古タイヤ

日照雨止み暑さいやます東口

明け易のこむらがへりに飛び起きる

木漏れ日や仏足石を歩く蟻

昼顔や「団結」の文字残る壁

ゆっくりと地に着きにけり夏落葉

夏座敷どうぞお平にと云はれ

河馬

安藤久美子

アマリリス風が帽子を飛ばす午後
中ほどをかりりと噛めば胡瓜の香
昼顔の真昼磧へ石の坂
白昼へ退院の日のサングラス
卓上に豹の模様にバナナ熟れ
アガパンサス救急車来て止まりけり
ででむしや短兵急に降り出して
青芝を一直線にあの木まで
滑莧川面てらてら日を返す
梅雨空を噛むかに河馬の口開く

蟬穴

廣瀬雅男

朽ちかけし岸辺の杭や杜若

軽鳧の子の水脈に付き来る鯉の口

ひとの背に付きて茅の輪を廻りけり

お社にひと坪ほどの青田かな

木の下に涼めば雀寄り来る

浜木綿や岸を離るる漁り舟

どんと波来て船虫の消えにけり

足もとに蟬の穴ある雨宿り

大屋根に鳩鳴くこゑや蓮の花

夏萩の枝先揺るる程の風

◇ 9月・10月の句会案内

月	日	時	句会名	会場	連絡先
9月	2日(火)	AM9:00	こなから会	戸田市中央公民館	國保八江
	2日(火)	PM6:00	うらら会	浦和コミセン	瀬島孟
	3日(水)	PM7:00	ぎんなん会	浦和コミセン	丑久保勲
	5日(金)	AM10:00	NHK大崎教室	さいたまアリーナ	NHK文化センター
	5日(金)	PM6:00	なごみ会	浦和コミセン	丑久保勲
	20日(土)	PM2:00	セニョリータ句会	WEP俳句教室	藤井美晴
	27日(土)	AM10:00	楽天会	中央公民館	廣瀬雅男
	28日(日)	PM2:00	やぶれ傘句会	WEP俳句教室	WEP編集室
10月	3日(金)	AM10:00	NHK大崎教室	さいたまアリーナ	NHK文化センター
	3日(金)	PM6:00	なごみ会	浦和コミセン	丑久保勲
	6日(月)	PM7:00	ぎんなん会	市民会館うらわ	丑久保勲
	7日(火)	AM9:00	こなから会	戸田市中央公民館	國保八江
	7日(火)	PM6:00	うらら会	浦和コミセン	瀬島孟
	18日(土)	PM2:00	セニョリータ句会	WEP俳句教室	藤井美晴
	19日(日)	AM10:00	吟行会(下記注)	さいたま市見沼	丑久保勲
	25日(土)	AM10:00	楽天会	中央公民館	廣瀬雅男
	26日(日)	PM2:00	やぶれ傘句会	WEP俳句教室	WEP編集室

(注) ぎんなん会は奇数月は第1水曜、偶数月は第1月曜です。
10月3日のなごみ会は市民会館うらわ505集会室。
10月19日(日)の吟行。集合は10時。集合場所はJR京浜東北線北浦和駅改札口。吟行地はさいたま市見沼。句会場は市民会館うらわ605集会室。

◎連絡先
瀬島孟 ☎048-862-2757
大島英昭 ☎048-592-5041
廣瀬雅男 ☎048-443-7522
丑久保勲 ☎048-853-3856
藤井美晴 ☎0422-55-2733
WEP編集室 ☎03-5368-1870
浦和コミセン ☎048-887-6565
WEP俳句教室 WEP編集室へ